

網田レトロ館 指定管理者
令和5年度 管理運営評価票

所管課：まちづくり推進課市民活動支援係

I 施設の管理概要

指定管理者名	NPO法人 網田倶楽部
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
指定管理料	令和5年度 3,240千円

II 管理運営の評価

1 提案内容の実施状況

提案内容	実施状況
網田レトロ館を活用し、地域の纏まりや連帯感、住民間の絆の強化、まちづくりやコミュニティの高揚、延いては網田地区の活性化、再生再興に寄与する取組を行う。	交流室を駅カフェとして活用。また、JRを利用する児童（長浜）、バスを利用する児童（赤瀬）、保護者の送迎を待つ児童（古屋敷）の待ち時間に交流室で宿題支援と見守りなどを行っている。
JR 網田駅舎は、県内最古の木造駅舎であり、九州管内でも2番目に古い木造駅舎であるため、この駅舎の魅力を十分に引き出し、本市の観光施設の目玉となるよう努力する。	土日祝日に網田レトロ館として駅カフェ（飲食業）を営んでいる。A列車3便が停車する10分間を利用して旬のかんきつを使ったスムージーを車内販売を実施。さらに3月のダイヤ改正から1便減便となったが停車時間は30分に延長に向け、イベントを検討し工夫されている。
JR が所有していた網田駅舎時代から行ってきた3つの業務（列車通学児童の乗降時安全確保、駅舎管理及び切符販売）を誠実に実施する。	列車通学児童の乗降時の安全確保、駅舎管理及び切符販売を実施している。

【評価】

上記提案内容が着実に実施されており、網田地区の活性化に貢献していると評価できます。なかでも児童の宿題支援や見守りを行うことで、網田地区の子供との親睦が形成され、地域で子供を育てる一役を担っている様子が視えます。また令和4年9月よりA列車が停車しており、車内販売等のイベント事業を実施され、さらに令和6年3月ダイヤ改正によりA列車の停車時間が30分となり、そのおもてなしを含め様々な検討を実施されていることについて評価します。今後も引き続き、網田地区に関する情報発信や住民間の交流につながるような取組をお願いします。

2 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
開館時間（スタッフ配置時間）	2,700時間	2,873.8時間	開館日数360日×7.5時間
駅カフェ利用者	2,500人	3,613人	営業日100日×25人

駅カフェ以外利用者	1,300人	997人	カフェ外開館日 260日×5人
主催イベント	60回	142回	毎月5回×12ヵ月
主催イベント参加者数	1,500人	2,724人	1回25人×6回
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>令和2年より続く新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月に「第5類感染症」に移行し、管理業務の目標値の見直しをされました。管理業務の水準を示す指標項目は、駅カフェ以外の利用者以外については目標値を上回っています。駅カフェ利用者については、前年度実績値 2,316人と比較すると56%増となっています。また、コロナ禍であった令和3年度の利用者1,424人と比較すると2.5倍となり、駅カフェの賑わいが復活していると評価できます。イベントの内容検討や開催回数増加など利用者の増加につながる工夫されていることが評価できます。</p>			

3 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内 容
清掃	365日(年間)	レトロ館内、待合室、ホーム、駐車場等の敷地内(年未年始:待合室、トイレ)
保守・点検	365日(年間)	レトロ館、公衆電話ボックス、監視カメラ等設備の目視点検
保安・警備	平成26年9月～	キューネットの警備保障を導入。令和3年度～NPO法人網田倶楽部契約開始
施設維持管理	360日(開館日)	施設の不具合確認後の早急な対応を行う
その他	201日(網田小登校日)	JRを利用し通学する小学生の乗降時の安全確保
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>施設内外の清掃が毎日実施されているため、施設の適正な維持管理が行われていると評価します。このような取り組みが施設全体の利用者する人にとっての快適さにつながっていると評価できます。また、提案内容による小学生児童等の列車乗降時の安全性や利用者の安全確保が図られ、児童や生徒をはじめ列車利用者の事故報告ゼロであることが評価できます。</p>		

② 運営事業実績(主な事業・イベント)

事業・イベント名	開催期日	参加者数	内 容
駅カフェ事業	土日祝日のみ	3,613人	交流室を駅カフェとして活用し地産地消で飲食を提供 市内外の来館者に地域情報を発信
施設活用事業	平日	997人	小・中学生の学習の場としての活用 県内外からの駅舎等見学・絵本朗読・ライブ等
イベント事業		2,724人	
各種イベント	4/11.4/22.6/3.7/30.10/5 10/29.12/9.12/23.2/12.13 3/14.15 12回	151人	おこしきカフェ・邦楽・人権・ギターライブ・わんぱく 広場クリスマスリース作り・海苔生産者と交流会
特急A列車で 行こう	4/1～3/31までの119回	2,349人	A列車3便が停車する10分間を利用して旬のかんきつを 使ったスムージーを車内販売。R6年3月のダイヤ改正 から1便減便となったが停車時間は30分に延長され、歓 迎バンド演奏は、ミュージックステーションと名付け更 なるおもてなしの実施
歌声喫茶	6月を除き11回	224人	生バンド演奏を宇土市内外から毎月1回を楽しみに参加

			されている。2部構成、飲み物を提供
【点検・調査結果及び評価】			
コロナ感染症が終息し平常稼働となり多岐にわたるイベント事業を開催され、開催回数の増加に伴い、参加者数も前年度より増加しています。また、特急A列車への対応やおもてなしも評判がよく、工夫や取り組みが評価できます。			

※施設の維持管理業務のみを行う施設は、記載不要。

4 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
	開館日数		360日	359日
交流室	利用可能日数	360日	359日	+1日
	利用日数	311日	329日	-18日
	利用率	86.3%	91.6%	-5.3
	入場者数	7,334人	5,533人	+1,801人

【点検・調査結果及び評価】				
前年度と比較すると利用日数は前年度より18日減少し、利用率は前年より5.3ポイント減少していますが、入場者数は前年より1,801人増加しています。利用日数に対する1日当たりの入場者数は、前年度は16.8人で今年度は23.6人となり6.7人増員しています。このようなことから、網田レトロ館は住民や訪問者との交流の場として活用できていることが評価できます。				

※施設入場料や使用料が無料等により、入場（利用者）数が把握できない場合は、「入場者数」欄を削除する等、施設の利用形態に応じて適宜様式は変更すること。

5 管理経費の収支状況

① 収入

項目		内容	金額（円）
指定管理料		網田レトロ館指定管理料	3,240,000
利用料金収入	交流室	施設使用料・小物売上手数料	15,600
自主事業収入	駅カフェ事業	駅カフェ売上	2,739,200
	イベント事業	イベント、出張・夜・御輿來カフェ売上	1,439,950
その他収入		切手売上手数料ほか	293,058
合計			7,727,808
		収納未済額	0
		うち利用料金収入分	0

② 支出

項目	内訳	金額（円）
人件費	駅事務・駅カフェスタッフ給与	4,322,300
施設管理費	光熱水費	309,947円
	通信費	84,877円
		394,824

事業費	原材料費	1,441,713 円	2,722,296
	消耗品費	481,540 円	
	燃料費（ガス代）	29,107 円	
	警備委託料	85,800 円	
	法人税（国・県・市）	81,000 円	
	借入金返済	200,000 円	
	その他（負担金・保険料ほか）	403,136 円	
合計			7,439,420

【点検・調査結果及び評価】

指定管理料及び駅カフェ売上を主な収入源として運営されており、全体としては収入が支出を上回り 288,388 円の黒字となっています。歳入の構成は、自主事業収入 54.08%、指定管理料 41.93%、その他収入 3.79%、利用料金収入 0.2% で、歳出の構成は、人件費 58.10%、事業費 36.60%、施設管理費 5.30% となっています。駅カフェ事業及びイベント事業の自主事業費及び切手販売手数料を合わせると、過半について収益を賄っていることが評価できます。

③人件費における最低賃金の確認

※最低賃金（熊本県）→最低時間賃金（898円）効力発生日 令和5年10月8日

雇用形態	最低賃金を満たしているか(適 or 不適)
正規職員	該当なし
非正規職員	適
その他（ ）	

6 利用者調査結果

① 駅カフェ利用者

調査実施 内容	調査年月日	令和6年3月1日～令和6年3月31日							
	調査方法	駅カフェ内のテーブルにアンケート用紙を置き協力（回答）を依頼							
	調査対象数	駅カフェ利用者							
調査結果 48 枚	調査分野	回 答 内 容							
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	住まいは	網田地区		宇土市内		県内		県外	
		8	16	14	29	20	42	6	13
	来店回数は	初めて		2回目		3回目		4回以上	
		20	41	8	17	2	4	18	38
	何人で来館	1人		2人		3人		4人以上	
		10	20	22	46	8	17	8	17
雰囲気は	満足		普通		少し不満		無回答		
	46	96	2	4	0	0	0	0	
カフェをどこ で知ったか	テレビ・ラジオ		新聞		SNS		その他		
	9	19	2	4	12	26	24	51	

【評価結果及び評価】

3月に実施されたアンケート実施結果によると、宇土市外の県内からの利用者が41.67%、県外からの利用者が12.50%で合計54.17%である。来店回数については、初めての方が41.66%を占めており知名度の向上が視えます。また、3回以上の方が40.81%で昨年度の23.53%で17.28%増加し、リピート率が向上しています。また、アンケートの意見については、高評価が多いことからお客様目線での良好な運営状況であることが視えます。高評価によって利用者数のリピートに繋がっていることが評価できます。

② 駅利用者

調査実施内容	調査年月日	令和6年3月1日～令和6年3月31日							
	調査方法	駅窓口のカウンターにアンケート用紙を置き協力(回答)を依頼							
	調査対象数	駅利用者							
調査結果 12枚	調査分野	回答内容							
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	住まいは	網田地区		宇土市内		県内		県外	
		8	66	2	17	0	0	2	17
	利用回数は	初めて		2回目		3回目		4回以上	
		2	17	0	0	1	8	9	75
	ここまでの交通手段は	JR		自家用車		その他(徒歩)			
		4	33	6	50	2	17		
	駅カフェ利用	あり		なし					
		8	67	4	33				
	駅をどこで知ったか	テレビ・ラジオ		新聞		SNS		その他	
		0	0	2	17	2	17	8	66
駅の雰囲気	満足		普通		少し不満				
	10	84	1	8	1	8			
トイレ掃除	満足		普通		少し不満		使用していない		
	10	84	1	8	1	8	0	0	
利用者からの意見等	<p>回答者の年齢は、13歳から88歳で地元の方、鉄道ファンの方、旅行者の方が回答された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつもトイレがきれい。雰囲気も良い。 ・地元だが駅のカフェを利用したのは2回目。食べ物がすごく美味しかった。 ・両親の墓参りに来て立ち寄った。70年前高校に通っていた懐かしい駅。ふるさとの網田駅がきれいに管理してあって嬉しい。次は土日に出かけていきたい。 ・いつも大変お世話になっている。これからも地元で頑張ってください。 ・電気がなくて怖い。(JRで夜にお越しと思われる方の記入。) 								
【評価結果及び評価】									
<p>駅利用者におけるアンケート数は、調査期間が2箇月間で前年度は6名で、1箇月間で今年度は12名でした。</p> <p>駅の利用のみのアンケート実施は、JR三角線の乗降時における待ち時間等で困難であると思いますが、アンケートの実施について継続をお願いします。</p>									

JR三角線網田駅には、A列車が停車していますが、駅利用者を巻き込んでA列車の歓迎として手旗を振っており、列車の中から手を振られお互いに笑顔が生まれています。乗客の方や、駅・及びカフェを利用される方々に対して、更なる「一期一会のおもてなし」の対応を心がけているその取り組みについて評価できます。

7 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
トイレの除菌用品があるといい。	便座の除菌シートを検討する。紛失する場合がありますため工夫が必要。
<p>【評価結果及び評価】</p> <p>利用者からの意見・苦情の改善には、対応に至るまで、様々な状況に応じた検討が必要と思われます。紛失ももちろんですが、除菌シートの廃棄方法のマナーが守れないことによるトイレ排水管のつまりなど予期しない状況も発生しますので、十分な検討をお願いします。</p>	

8 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査(駅)の回答者が少なかったため、回答者を増やす工夫を行って欲しい。 コロナ禍で利用者が減少したがカフェ以外の方法でも利用者増を検討していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 列車の待ち時間があまりないため、なかなか難しかったが、積極的に声掛けをして記入いただいた。 生バンド歓迎ライブを増やし、祭り等のイベントを増やすことで、利用者アップにつながった。
<p>【評価結果及び評価】</p> <p>指摘事項における改善内容についてイベント回数の増加など検討されています。特に令和6年3月のダイヤ改正で、1便減便及び列車停車時間が30分となり、その時間のおもてなしにおいて苦慮されていると思います。なかでも、生バンド歓迎ライブやイベントについてFacebookで情報発信されており、網田駅あるいは網田地区の活動の取り組みが実施されていることが評価できます。</p>	

9 その他

イベント事業の内容の検討や開催数が増加したことに伴い参加者数の増加がみられ、自主事業について努力されていることが観えます。なかでも「A列車で行こう」の停車に伴う、網田地区の地域資源を生かした旬の柑橘を使用したスムーズーキー開発・販売は、令和6年度に予定している耐震改修工事に伴うカフェ休館中においても、九州旅客鉄道株式会社より継続販売依頼を受け、高評価であることが観えます。また、1月に放送されたテレビ番組「出川哲郎の充電させてもらえませんか」によって高い評価を得ることで「網田駅、網田レトロ館」の魅力発信に繋がっていることが評価できます。

工事期間中においては、自主事業であるイベント開催及び駅カフェ運営等について制限がありますが、提案事業である列車通学児童の安全確保はもちろんのこと及び切符販売とあわせ、今後も引き続き誠実に実施してください。